

大阪回生リハビリテーション研究会 特別講習会風景

大阪回生リハビリテーション研究会 特別講習会

『筋性疼痛症候に対する治療手技(MT-MPS)の紹介』

Manual Therapy for the Muscle Pain Syndrome

- I 講義：筋性疼痛症候（MPS）とは？ その臨床的論理背景について
- II デモンストレーション 上肢運動痛に対する MT-MPS の実際

講師：倉田 繁雄 先生(仙台徒手療法研究会会長 元 仙台整形外科病院 理学療法室士長)
小林 紘二先生(大阪手技療法研究会会長 小林整骨院・鍼療院院長)

日時：2010年7月11日(日) 13:30-17:00

会場：☑大阪回生病院リハビリテーションセンター

大阪回生リハビリテーション研究会 Osaka Kaisei Rehabilitation Society

URL: <http://www.kaisei-hp.co.jp/center/rihabiri.html>

平成22年7月11日(日)、大阪回生リハビリテーション研究会主催で、『筋性疼痛症候に対する治療手技(MT-MPS: Manual Therapy for the Muscle Pain Syndrome)の紹介』をテーマに特別講習会を開催致しました。

今回は大変お忙しい中、仙台徒手療法研究会会長の倉田 繁雄 先生と大阪手技療法研究会会長の小林 紘二 先生に講師としてお越し頂き、デモンストレーションと講義にてご教授頂きました。

講師の小林 紘二 先生とアシスタントの小林 京子 先生には、上肢運動痛および可動域制限のある受講生に対し MT-MPS を用い、具体的な評価方法と治療結果を披露していただきました。

また、徒手療法の対象疾患となる筋性疼痛症候とその臨床的な推測については、倉田 繁雄 先生の講義にてわかりやすく御指導いただき、実際の治療手技(MT-MPS)と理論的な背景を理解することができました。

講師の倉田 繁雄 先生、小林 紘二 先生、アシスタントの小林 京子 先生ならびに御参加下さいました受講生の皆様、本当に有難うございました。

